

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
放送芸術科											
一般教養C2											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	立岡未来			実務 経験	有	職種	放送業務				
授業概要											
この科目を受講する学生は映像制作の現場を理解し、映像制作における各ポジションの役割について把握することができる。様々な映像ジャンルにおける実践力を身につけることが目的。映像制作に関わる各ポジション全員がチームの一員であり、クリエイティブの一端を担っていることを理解し、考察することが狙いで、放送業界の必要なビジネスマナー、放送業界常識を身につけます。											
到達目標											
学生が現場での基本的な映像制作の知識を得て各ポジションで何を求められているかを理解し、社会に出てから必要となる能力を具体的にイメージすること、自らの発想やアイデアを臆することなく発表できること、様々なジャンルの映像を観て学んでクリエイティブの妙味を理解し、イメージを立てて考察することができることを目標として、必要な放送ビジネスマナーや放送業界常識を身に付ける。											
授業方法											
毎回レジュメを配布し、それを元に授業を行う。また実践力を鍛えるためのグループワークを行う。そして適宜課題を出し、様々な課題に取り組むことで実践力を養っていく。学生が提出した課題に対してはこちらから簡単な論評を行う。その他様々なジャンルの映像を実際に授業中に鑑賞し、現在のトレンドや手法、表現方法などについて学んでいく。											
成績評価方法											
学期末に試験を行います。成績は試験結果と出席率の総合評価。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
この授業ではキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	～第2回WEBCMの企画構成と考察										
第3回	～第4回WEBCMの制作現場の流れと考察										
第5回	～第8回ショートドラマのロケ撮影のやり方										

2020年度 日本工学院八王子専門学校

放送芸術科

一般教養C2

第9回	情報バラエティ番組のロケ撮影のやり方
第10回	ドッキリ企画の制作の流れと考察
第11回	MVの制作現場の流れと考察
第12回	～第14回グループワーク「MV制作シミュレーション」
第15回	全体のまとめ、試験対策